

会津若松市における 住基空間情報を活用した 行政課題解決への挑戦

平成30年11月15日

福島県会津若松市役所

統合GIS活用検討チーム

伊藤 文徳

bun@city.aizuwakamatsu.lg.jp

←会津侍 若松つつん



会津若松市における 住基空間情報を活用した 行政課題解決への挑戦

1. 会津若松市統合GISの特徴

2. 導入背景

3. 統合GIS活用検討チーム発足

4. 活用事例

今後の展開について

住民基本台帳が
ポイント(点)化され
日々更新しています。

住民基本台帳とは？

第1号様式(第2条関係)

住民票

福島県会津若松市	
氏名	<p>住民基本台帳は、</p> <p>氏名、生年月日、性別、住所などが記載された</p> <p>住民票を編成したもので、住民の方々に関する事務処理の基礎となるものです。</p> <p>住民基本台帳の閲覧や住民票の写しの交付などにより、住民の方々の居住関係を公証するとともに、以下に掲げる事務処理のために利用されています。</p> <p>選挙人名簿への登録</p> <p>国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、国民年金の被保険者の資格の確認</p> <p>児童手当の受給資格の確認</p> <p>学齢簿の作成</p> <p>生活保護及び予防接種に関する事務</p> <p>印鑑登録に関する事務</p>
性別	
世帯主	
住所	
前住所	
転出	
本籍	
備考	
国民健康保険	
後期高齢	

総務省HPより



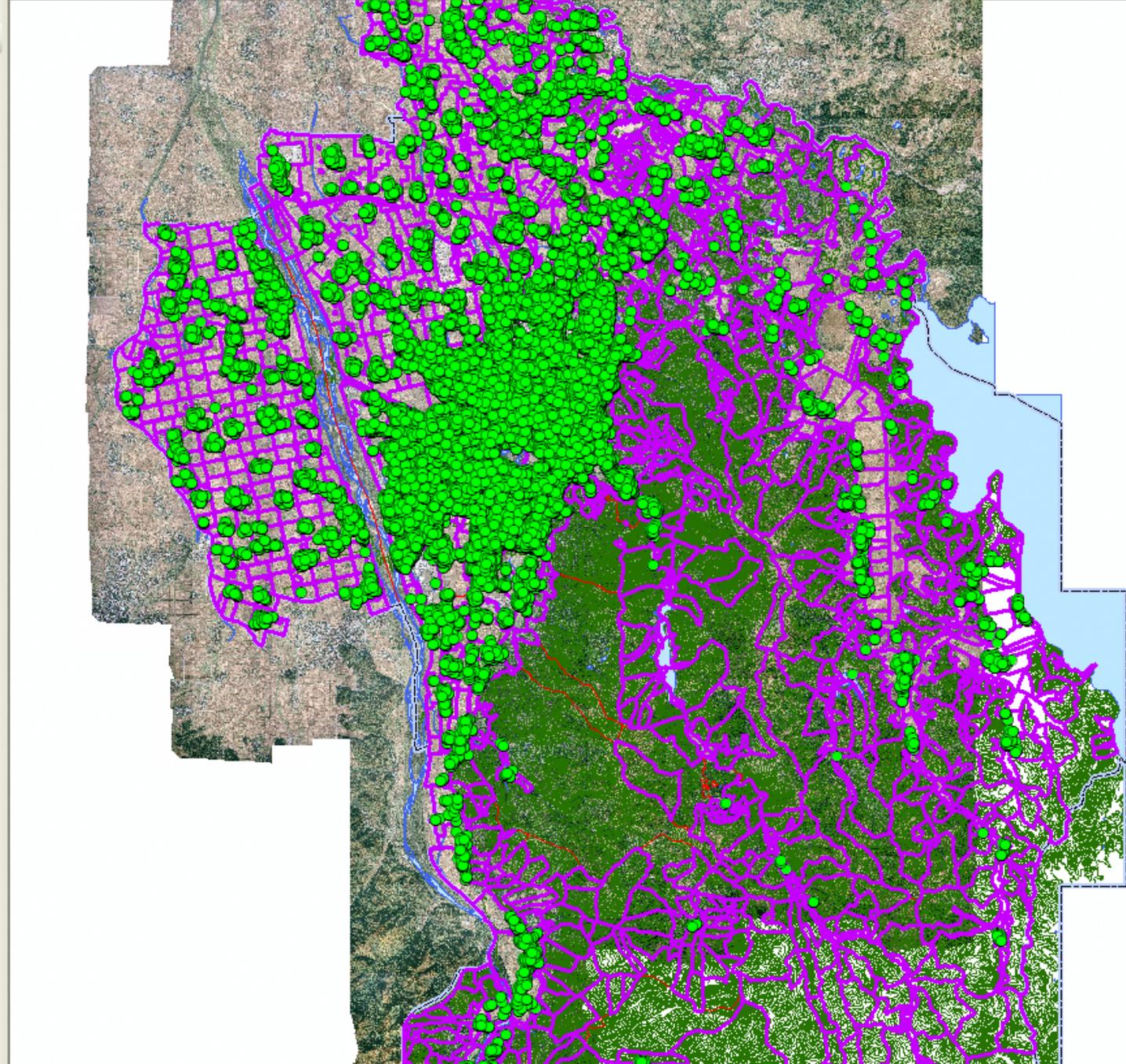
窓口で異動場所



毎夕方、住基データの更新をGISへ反映

レイヤ

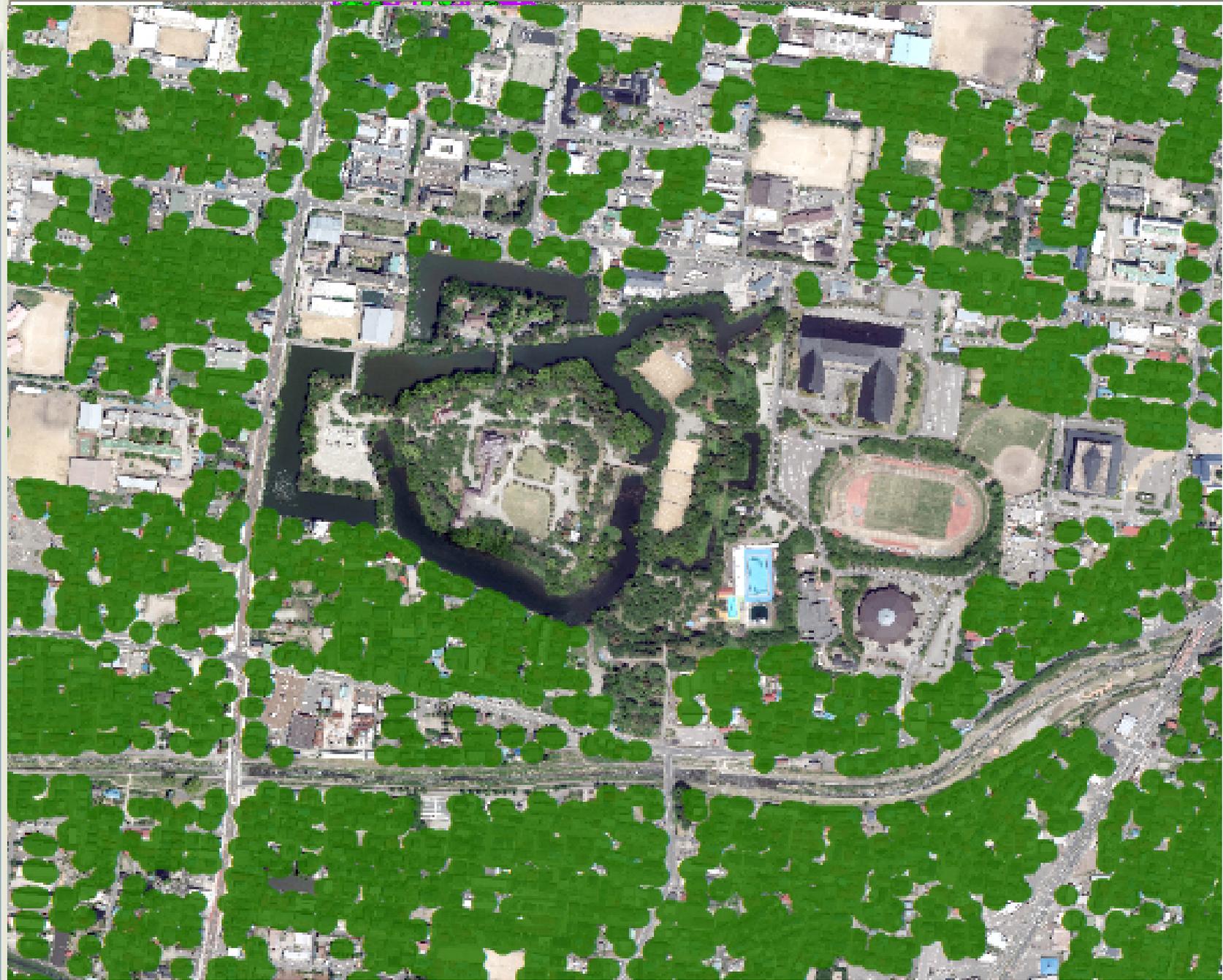
- 住民ポイント
- 住民データ
- 民生員エリア図
- 町内会エリア図
- 学校教育課
- 選挙管理委員会
- 共通
 - 公共施設_公開
 - 行政区域エリア
- 統計データ_H17国勢調査
- 都市計画課
- 道路維持課
 - 市道路線網図
- 国土数値情報
- ベースマップ
 - 住宅地図
 - BDM住宅地図_モノクロ
 - BDM住宅地図
 - iPC道路地図
 - OpenStreetMap
 - 基盤地図情報
 - 航空写真(H22撮影)
- RGB
 - Red: Band_1
 - Green: Band_2
 - Blue: Band_3
- 都市計画図





コンテンツ

- レイヤ
 - 住民ポイント
 - 住民データ
 - 民生員エリア図
 - 町内会エリア図
 - 学校教育課
 - 選挙管理委員会
 - 共通
 - 公共施設公開
 - 行政区域エリア
 - 統計データ_H17国勢調査
 - 都市計画課
 - 道路維持課
 - 市道路線網図
 - 国土数値情報
 - ベースマップ
 - 住宅地図
 - BDM住宅地図_モノクロ
 - BDM住宅地図
 - iPC道路地図
 - OpenStreetMap
 - 基盤地図情報
 - 航空写真(H22撮影)
RGB
 - Red: Band_1
 - Green: Band_2
 - Blue: Band_3
 - 都市計画図







会津若松市における 住基空間情報を活用した 行政課題解決への挑戦

1. 会津若松市統合GISの特徴

2. 導入背景

3. 統合GIS活用検討チーム発足

4. 活用事例

今後の展開について

導入背景

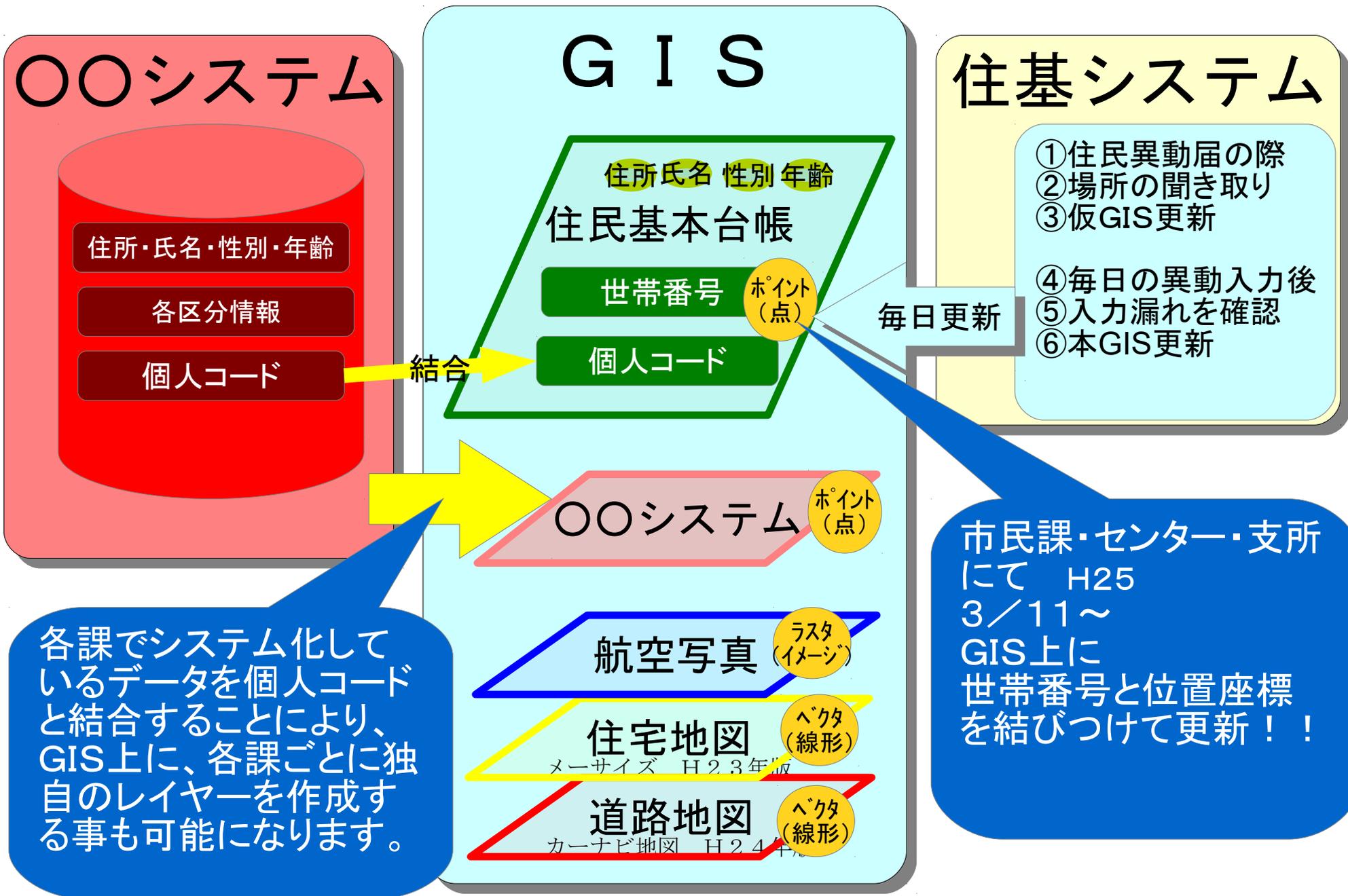
- 東日本大震災や南会津の水害を教訓とした
 - 災害弱者といわれる「要援護者の支援体制構築」
- 災害に特化した情報システム
 - 平時における職員の訓練や運用体制が課題
- 平時にいかに便利に利用するかが重要
 - 職員が活用することによる「気づき」
- 統合GISの地図情報更新
 - 結局、地図(データ)が更新されないと使わない



住民基本台帳と連動した統合GISの導入



システム概要図



会津若松市における 地理空間情報活用した まちづくりについて

1. 会津若松市統合GISの特徴

2. 導入背景

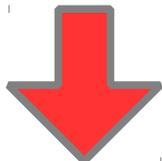
3. 統合GIS活用検討チーム発足

4. 活用事例

今後の展開について

庁内におけるGIS普及の課題

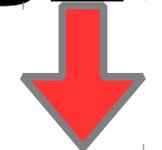
- 汎用GISが限られている人しか操作できない



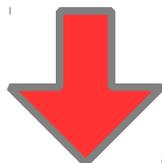
- 庁内普及活動が重要！！ → 先進自治体へ



- 横断的な組織立ち上げの必要性



- 「統合GIS活用検討チーム」発足

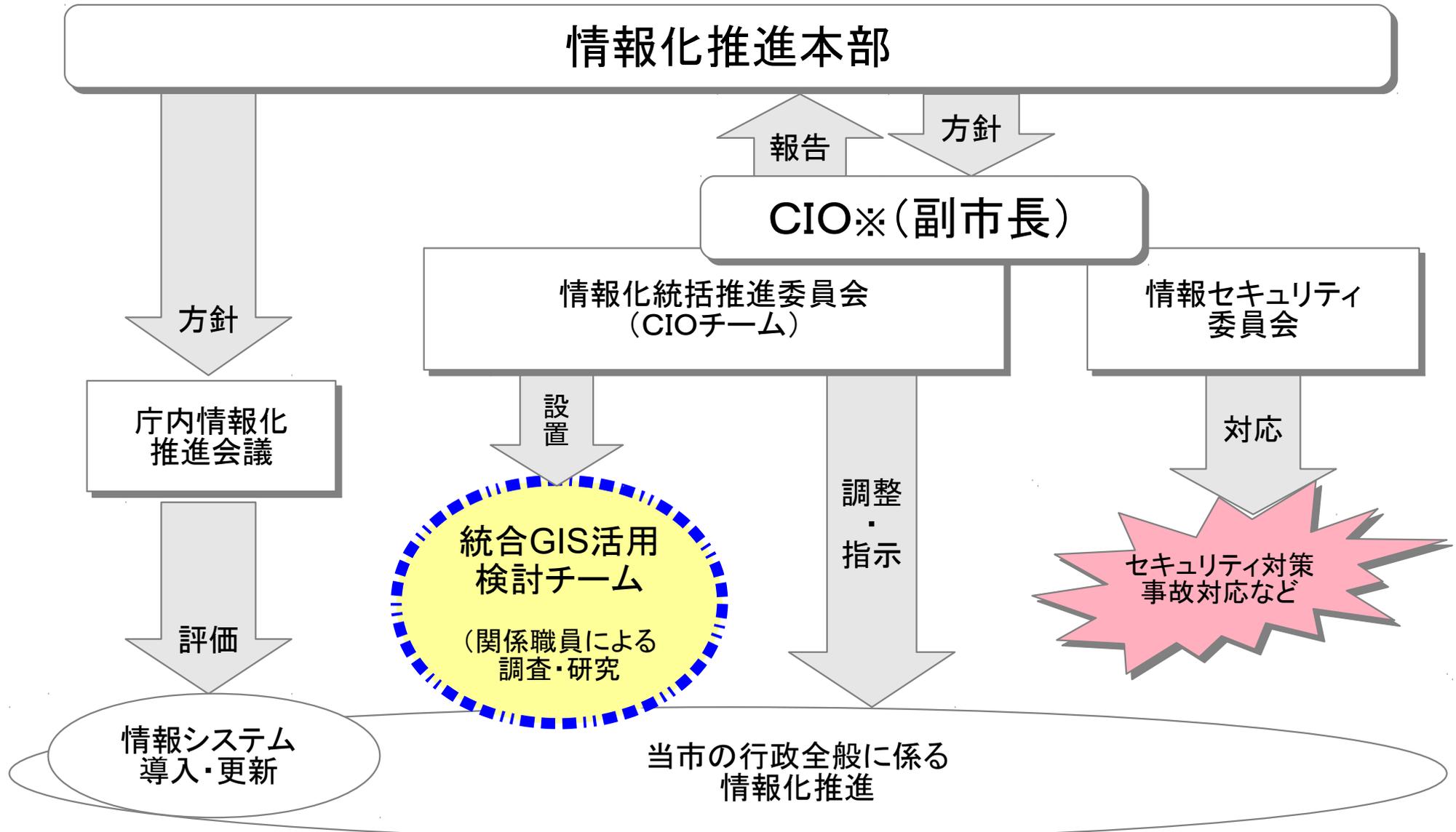


**統合GIS活用検討チームにて
各職場の課題をGISで解決！！**



庁内検討チームの設置

H25.11～



※CIO(シーアイオー: Chief Information Officer)⇒最高情報統括責任者

庁内よりメンバー募集！！

- 統合GIS活用検討チーム 所属
 - 企画政策部
 - 庁舎整備室／協働男女参画室／地域づくり課
 - 財務部
 - 税務課
 - 市民部
 - 環境生活課／危機管理課／廃棄物対策課／市民課
 - 健康福祉部
 - 地域福祉課／国保年金課／高齢福祉課／健康増進課
 - 建設部
 - 道路維持課／都市計画課
 - 教育委員会その他
 - 学校教育課／選挙管理委員会事務局
 - 総務部
 - 総務課／情報政策課 ←事務局
- 計18所属 計20名！！



統合GIS活用検討チームとは

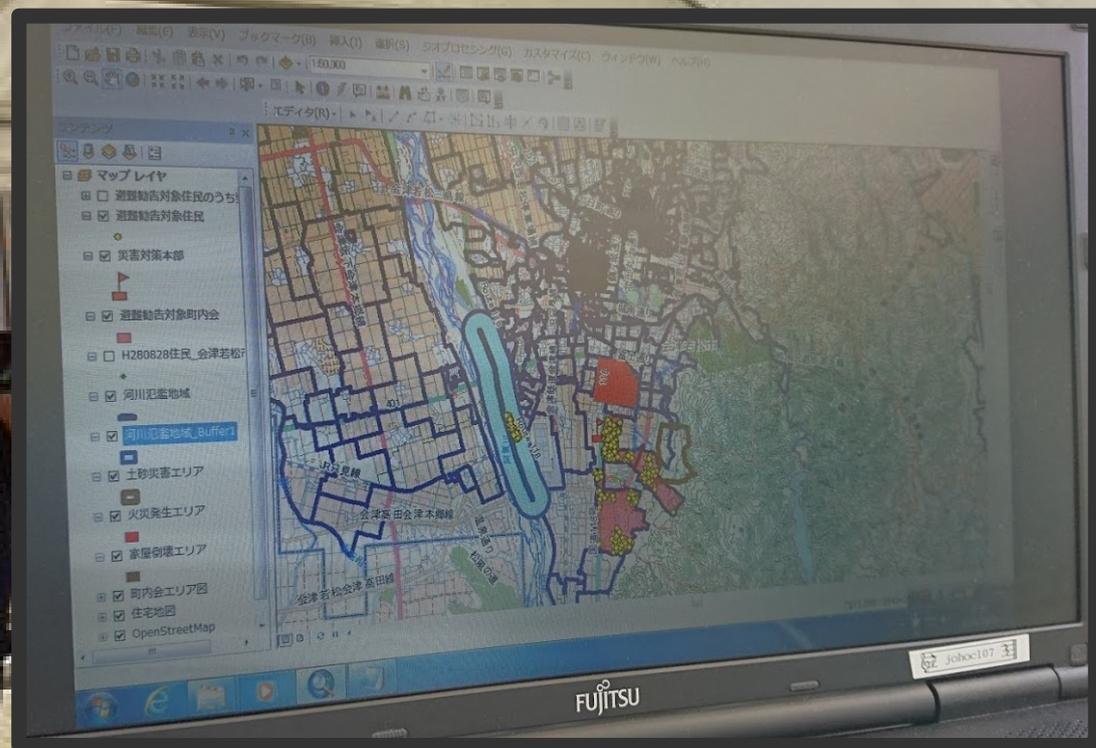
- GISで業務を革新！！
 - 地図でみるとわかりやすい！！
 - 共有が図りやすい
 - 地図でみると楽しい
 - 今まで不可能だった分析が自分の作業で可能に！！
 - 慣れると誰でもできる！！
 - 各職場で困っている事を検討チームで解決できるようにアシストしています！！

会津若松市における 地理空間情報活用した まちづくりについて

1. 会津若松市統合GISの特徴
2. 導入背景
3. 統合GIS活用検討チーム発足
4. 活用事例

今後の展開について

活動内容 「要援護者の支援」で活用



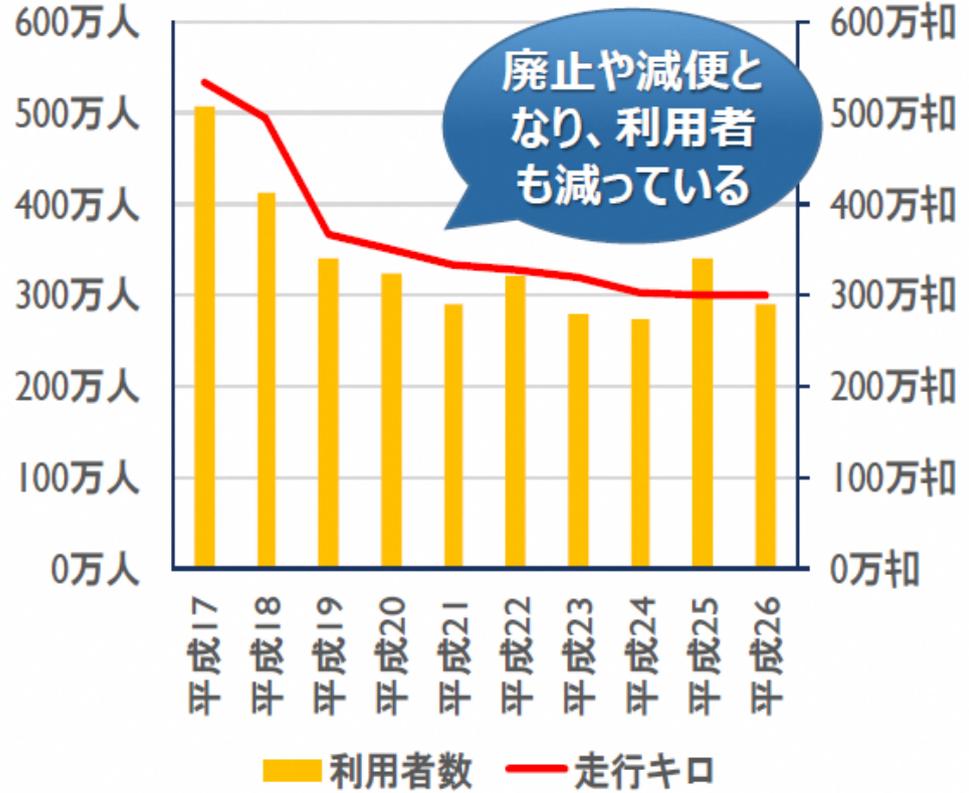
H28.8.28 「福島県防災訓練 in 会津若松」

路線バスを取り巻く現状と課題①

会津管内の路線バス利用者数と自家用車保有台数の推移



会津管内の路線バス利用者数と走行キロ数の推移



利用者減少の負の連鎖

利用できるバスが少ない
乗り継ぎが不便

サービス低下

利用者の減少

【背景】・高い自家用車依存 ・人口減少
・少子化による通学利用の減少

減便
廃止

収支悪化

バス事業者だけで
運行を維持することは困難
市の補助・委託での運行
⇒財政負担の増加

負のスパイラルから抜け
出せない
何とかしなければ！

路線バスを取り巻く現状と課題③

バスにおける「運営」と「運行」の分離が進んでいる

会津若松市の 路線運行形態の例



路線	運営	運行
ハイカラさん、あかべえなどの事業者路線	会津バス	会津バス
地域間幹線や市町村生活交通路線などの補助路線	市(県)	会津バス
みなづる号などの市コミュニティバス	市	会津バス
金川町田園町住民コミバス「さわやか号」	地域	会津バス

実務上も（実は法律上も）
地方自治体に対する責務が大
きくなっている

何とかしなければ！

基礎自治体は、利用者のニーズを押さ
えているので有利な立場であると言われ
ているが…

※全国各地で、また本市でも市が企画し運
行を交通事業者に委託する“コミュニティバ
ス”が運行されているがうまくいっていない(利
用者ニーズをきちんと把握できていない?)

金川町・田園町住民コミュニティバスの取組⑤

公共交通功績たたえる

若松の金川町・田園町バス協

国土交通省が地域公共交通に関する模範的な功績があった団体などを表彰する本年度の「地域公共交通優良団体大臣表彰」の表彰式は12日、東京で行われ、本県初受賞の会津若松市の金川町・田園町住民コミュニティバス運営協議会（菊地良三会長）の功績がたたえられた。

夫、事業の自立性・継続性などを基準に選考している。式では、受賞した全国五つの受賞者の関係者が出席し、石井啓一国土交通相から表彰状を受けた。

同協議会は公共交通の空白地帯で、住民の主体的な参画によってコミュニティバス「さわやか号」の本格運行を14年度に開始。住民意見の把握・検証をしながら地域公共交通の確保・維持に積極的に取り組んでいく点が評価された。



石井国交相（前列中央）から表彰を受けた菊地会長（同右）ら協議会メンバー

国交大臣表彰を受賞

金川町・田園町住民コミュニティバス運営協議会 (福島県会津若松市)

狭隘な交通空白地へのコミュニティバス運行について、不調に終わった実証実験後も約2年にわたり住民・市・交通事業者による議論や検証を粘り強く行い、住民主体の運営協議会を立ち上げ本格運行を実現するとともに、地域の関係者が協働した運営を行うことで安定的な運行を確立・維持している。

(取組みの概要)

- 「みんなが当事者」、住民・市・交通事業者による役割分担**
 - 約2年にわたる議論の中で、地域の関係者の役割分担を決定。
 - 本格運行後も、地元スーパーや非利用者からの支援・連携を拡大。(買い物金額に応じたポイント特典、寄付者からの応援メッセージ掲載)
- 「お願い」からの脱却、住民主体の議論・検証**
 - 本格運行に向けたヒアリングや記名式アンケートには町内会が全面的に協力。
 - 利用希望者を住民の口コミで探す運動を展開。度重なる意見交換によりニーズを把握。
 - 住民主体の運営協議会を設立し、本格運行を開始。
 - 運営収益の基準額を設定(運行協定)→基準収益の確保は協議会の使命
- 「おらほのバス」の継続に向けた不断の取組**
 - 毎月1回の運営協議会の開催、記名式アンケート(回収率70%)の実施(運行実績の確認と共有、住民の実情を踏まえた現実的な分析、各種利用促進策(乗車体験ツアー、定期ランチ会等)の検討)
 - 一戸地へのバス停増設や増便を実現
 - 実証実験時から運行量は4分の1以下に縮減した一方、利用者は3倍近くに。

一日あたり運行量	一日あたり運行量	一日あたり利用者
9便(3コース)	63便(3コース)	4.1人

一日あたり運行量	一日あたり運行量	一日あたり利用者
3便(1コース)	15便(1コース)	11.8人

「おらほのバス」の継続に向けた不断の取組により基準収益を安定的に上回り、持続可能な運行を実現

収入率: 基本収益(20%)

菊地会長は「身に余る大きな賞を頂戴し感激ひとしおだ。これは多くの方々が一体となって真剣に取り組んだ結果で感謝の念でいっぱい。バスが地域の足として定着するよう、さらなる進化を目指す」と語った。

金川町・田園町住民コミュニティバスの取組から学んだこと

地域と連携して 取り組む

市だけで考え、取り組むには限界がある。地域と連携することで本当に地域に必要な交通がつかれる。

利用者
起点

データ
の共有

データに基づき 検討する

KKD(経験、勘、度胸)で考え、取り組むには限界がある。データに基づく冷静な検討が必要。

公共交通網形成計画・再編実施計画の策定
今後の公共交通の取り組みにおける基本方針とする¹³

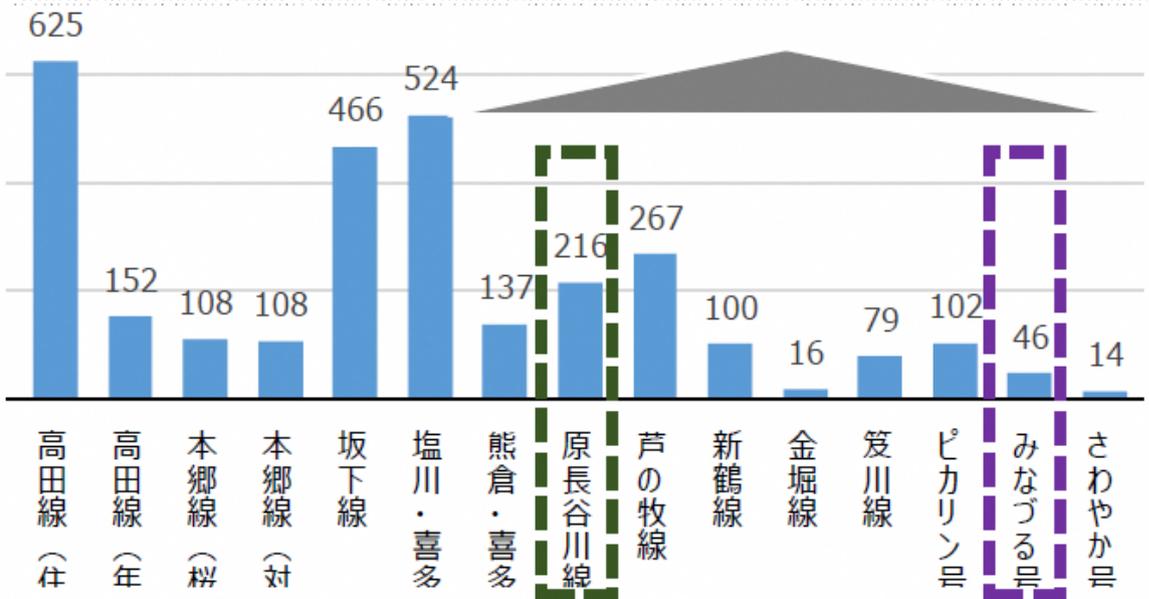
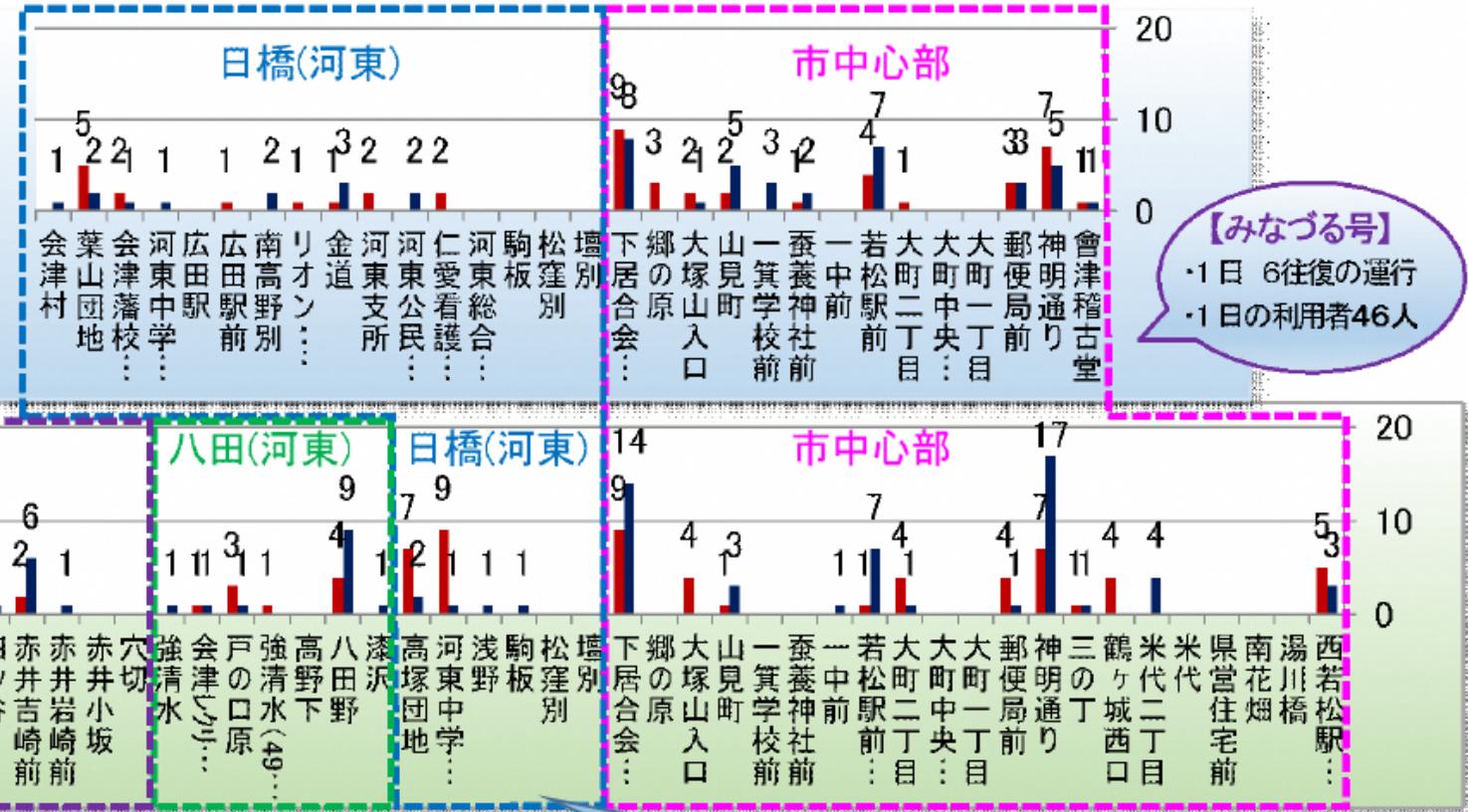
データを把握し分析する～バス乗降調査

1日当り利用者

■ 乗車(人)
■ 降車(人)

【原長谷川線】

・1日 6往復の運行
・1日の利用者216人



乗降データをバス停や集落単位まで“小さく”把握し、地域の方々と共有することで、バス利用者のイメージがしやすくなった
(ウチの集落は〇〇さんがバスに乗っている！)

現況や課題を“見える化”し共有することで、運行すべき交通のイメージがしやすくなった（ここには〇〇さんしかいないのだから、バスよりもタクシーの方が良いのでは？）

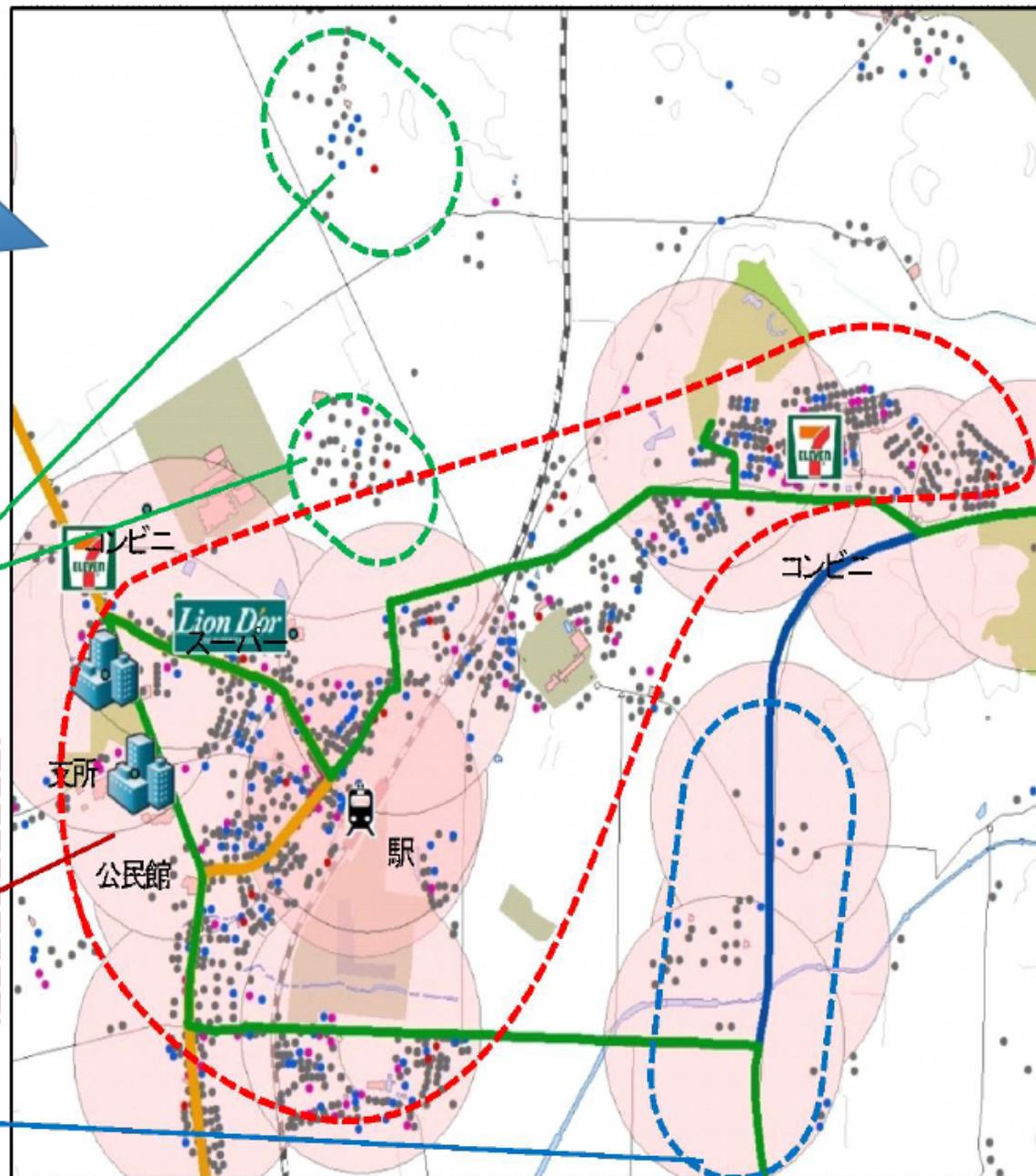
※市担当職員も、コンサル頼りではない、仮説を持った検討が可能となった

- 【凡例】
- 人が住んでいるところ
 - バス路線
 - バス停から300m区域

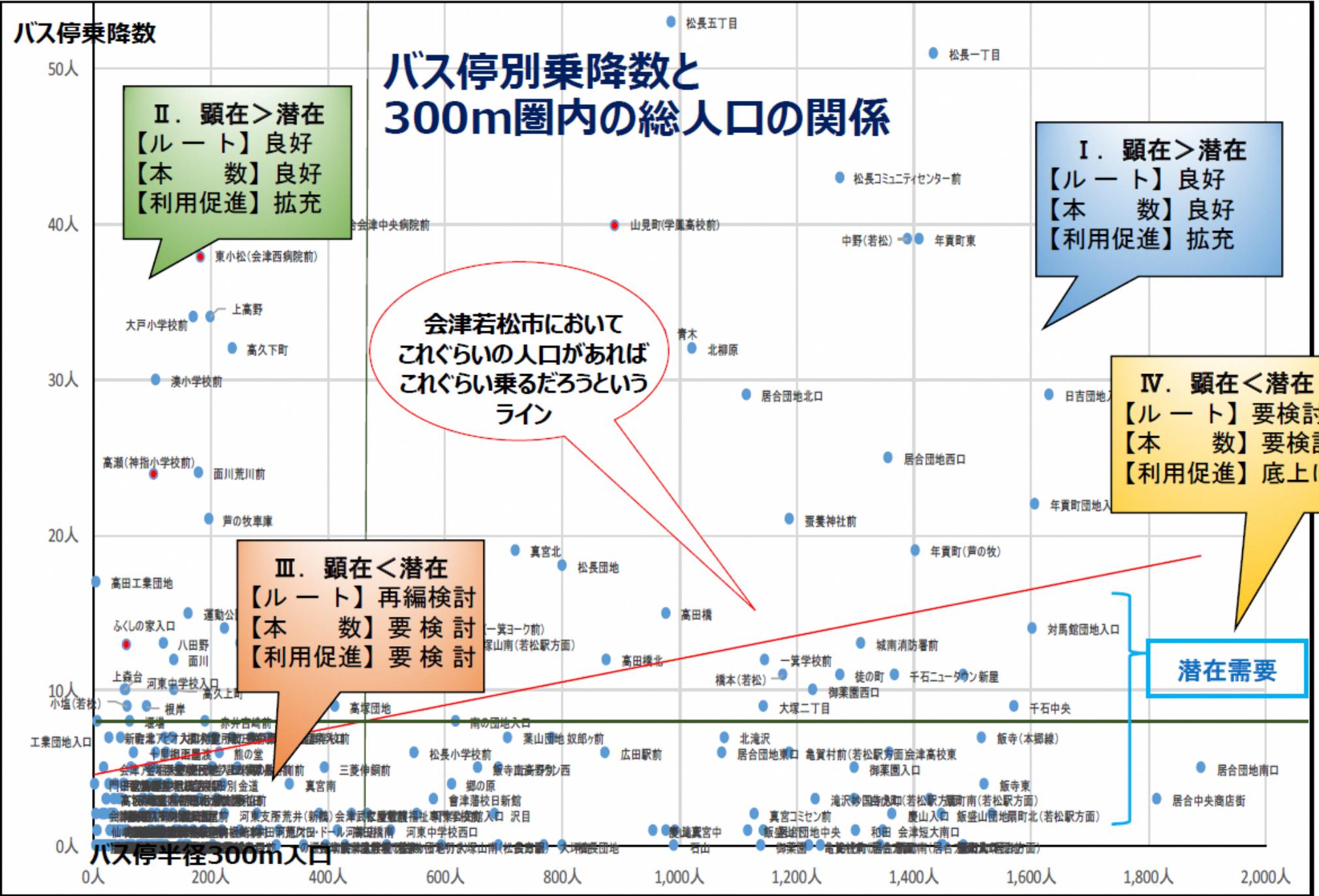
- 交通空白・生活不便地域
- 人 口：〇〇人
 - 単身女性高齢者：〇〇人
 - 高校生層：〇〇人
 - 集落散在し、人口もまばら

- 人口集中・利便施設集中地域
- バス利用者が多い地域
- 人 口：〇〇人
 - 単身女性高齢者：〇〇人
 - 高校生層：〇〇人
 - 住宅地が密集し、人口も多い

- バス沿線だが利用者が少ない地域
- 人 口：〇〇人
 - 単身女性高齢者：〇〇人
 - 高校生層：〇〇人
 - 集落散在し、人口もまばら



住基と連動したGISシステムを活用



利用者を起点にする～利用者対象者意見交換会

会津若松市

地域づくり委員会において検討してきた内容や運行方法のイメージを、実際にバスを利用する人に集ってもらい、率直な意見・本音の意見を聞く。

北会津地域づくり委員会の様子



バスを使う人

一緒の場で検討

地域のために
一生懸命取り組む人

● 利用対象者からの主な意見

広域路線

- 再編全体の方向性としては、**現状より良くなる**と思う。
- 再編後、荒井地区から**縦の移動**ができず不便。
- **なくなるバス停**の利用者は不便になるのでは。



定時定路線乗合プチバス

- 週1回のもいいがせめて**週2回は運行**してほしい。
- **縦の移動**は公共交通の空白地域でなくても必要。



予約型乗合プチバス

- 事前予約が必要な西病院の送迎バスを利用しており、**予約すること自体はそれほど手間**ではない。
- **自宅近く**で乗り降りできるのは助かる。
- 500円程度の運賃であれば**安い**と感じる。



乗用タクシー活用

- 地域の交通手段としてタクシー活用は**違和感**がある。
- **短い距離**のタクシーは申し訳なくて使えない。



市、地域づくり委員ともに、
「バスに乗る人」のことを考
え、運行のあり方を検討す
る良い機会となった



地域交通に限らず、地域課題を解決していくためには、様々な主体の参画が欠かせません。地図やデータは、様々な人達の思いを一つに紡ぎあげることができる、最強のツールだと感じています！



GISを活用した仕事の可能性

対象範囲をできる限り小さくして捉えることで、
地域の人にとって、より身近な課題として捉えてもらえる！
また、解決するための目標が小さくなることで実現への期待感が膨らむ！
⇒地域との連携・協働の重要なポイント

地域づくり課において地域課題に対応する際に大切にしている視点

- ①利用者(ユーザー)目線で考える
- ②より小さな単位(集落単位、町内会単位)で考える
- ③行政・事業者・地域の連携

最後に・・・

地域づくり課は、公共交通チームと地域振興チームで仕事をしています。現在、データの活用は公共交通チームが主となっていますが、今後は、地域・集落活性化の取り組みについても、データを活用しながら地域との連携・協働の取り組みを進めていきたいと考えておりますので、ご支援のほどよろしく願いいたします。

浸水想定区域 想定最大規模雨量への対応



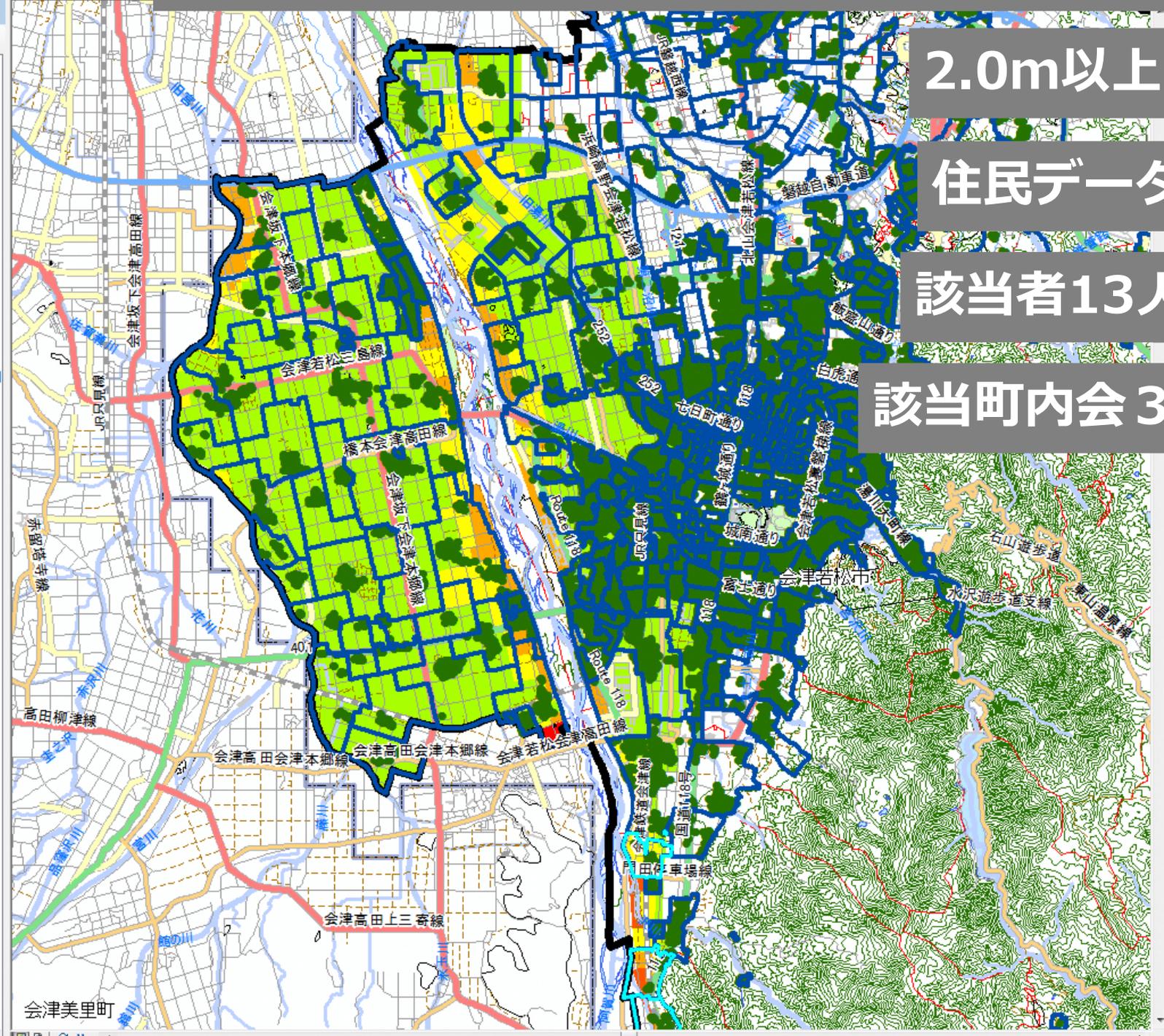
旧 浸水想定区域図 (48時間総雨量236mm)

無題 - ArcMap
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ブックマーク(B) 挿入(I)
1:60,000

コンテンツ

- マップレイヤ
 - 町内会エリア図
 - 住民 会津若松市
 - 市区町村界
 - OpenStreetMap
 - 洪水ハザードマップ
 - 浸水深区分
 - 0~0.5m
 - 0.5~1.0m
 - 1.0~2.0m
 - 2.0~5.0m
 - 5.0m以上
 - 阿賀川+日橋川浸水想定+湯川 <その他の値すべて> 浸水深ランク会津若松
 - 0-50cm
 - 50cm-1m
 - 1-2m
 - 2-5m
 - 5m以上
 - ベースマップ

会津美里町



2.0m以上
住民データ
該当者13人
該当町内会 3

新 浸水想定区域図 (48時間総雨量533mm)

2.0m以上

住民データ

該当者15,028人

該当町内会104

無題 - ArcMap

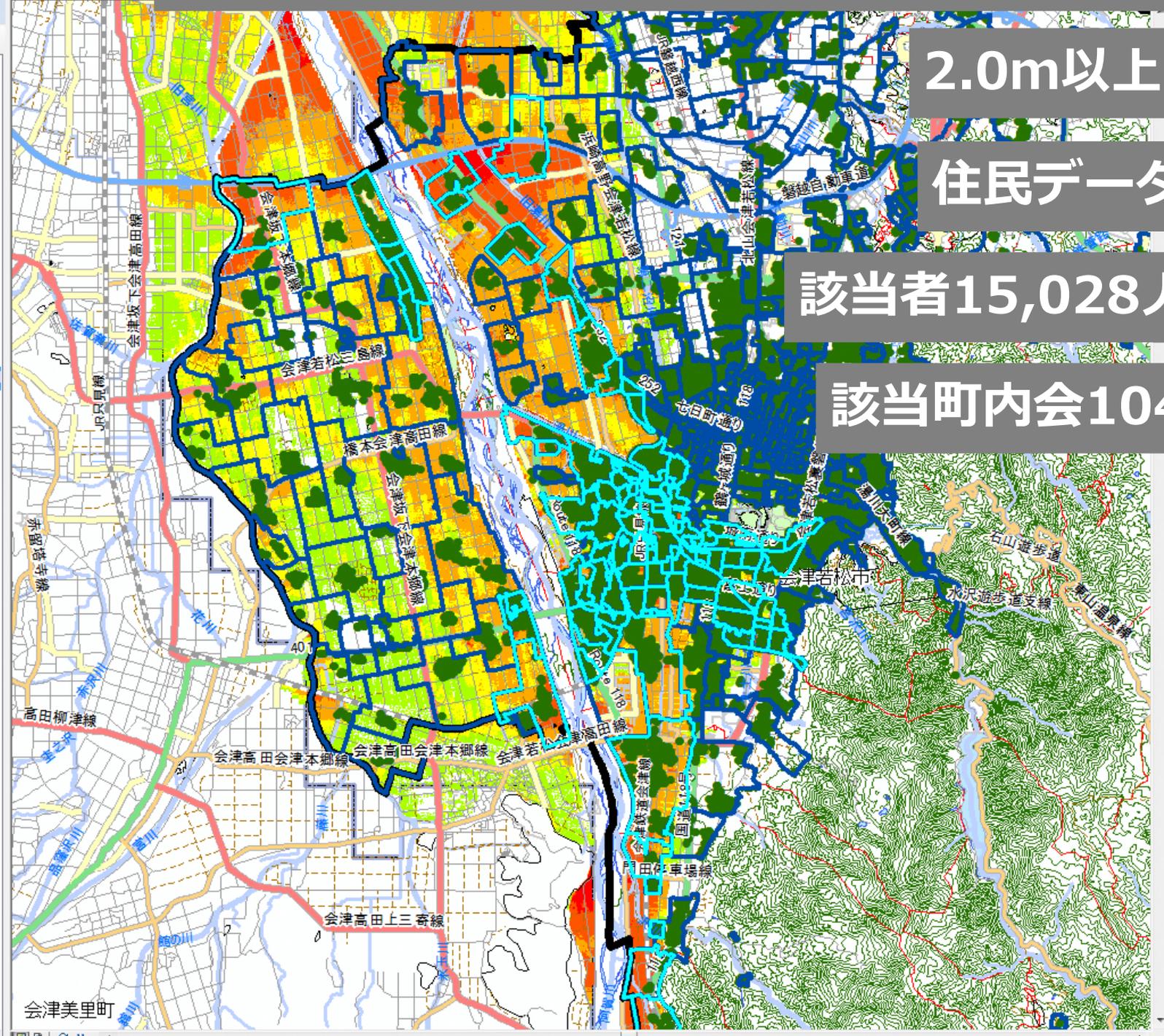
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) ブックマーク(B) 挿入(I)

1:60,000

コンテンツ

マップレイヤ

- 町内会エリア図
- 住民_会津若松市
- 市区町村界
- OpenStreetMap
- 洪水ハザードマップ
- 浸水深区分
 - 0~0.5m
 - 0.5~1.0m
 - 1.0~2.0m
 - 2.0~5.0m
 - 5.0m以上
- 阿賀川+日橋川浸水想定+湧
- <その他の値すべて>
- 浸水深ランク会津若松
 - 0-50cm
 - 50cm-1m
 - 1-2m
 - 2-5m
 - 5m以上
- ベースマップ



コンビニ店舗+市役所出先機関+郵便局+※300m範囲を追加

郵便局支店名追加

センター支所 300m

人口分布図追加

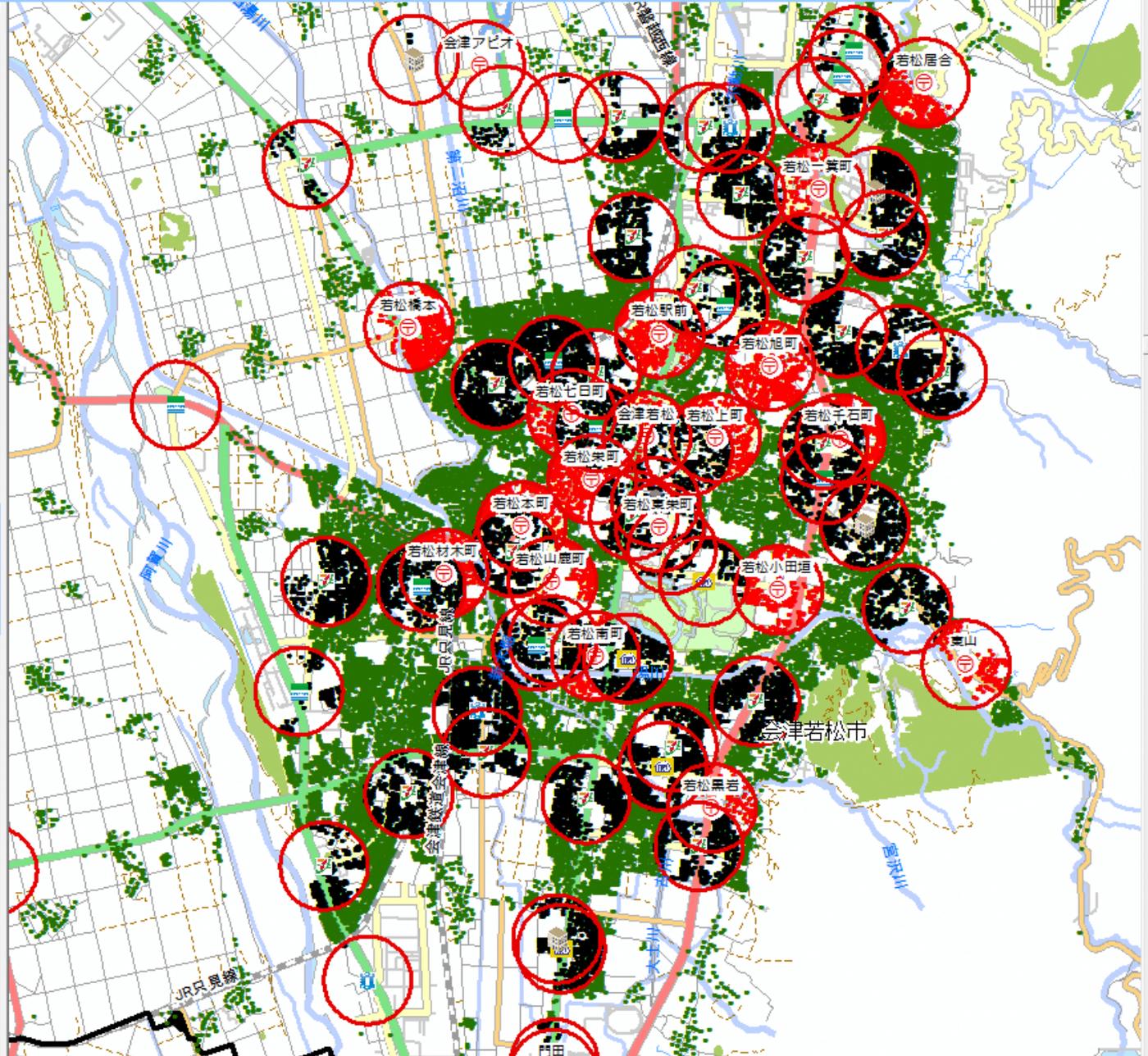
H290528現在コンビニ&出先対象範囲外_郵便範囲内個人デー

市内の拡大図

コンビニ店舗+市役所出先機関
300m範囲除外 (黒い点)

郵便局支店の300m範囲
(赤い点)

- IPC道路地図
- OpenStreetMap
- IPC道路地図
- Topmap
- Middlemap
- Basemap
- Citymap
- Basemap_BG
- 航空写真 (H25撮影)
- RGB
- Red: Band_1
- Green: Band_2
- Blue: Band_3



※300m範囲：一般的に高齢者等の徒歩範囲

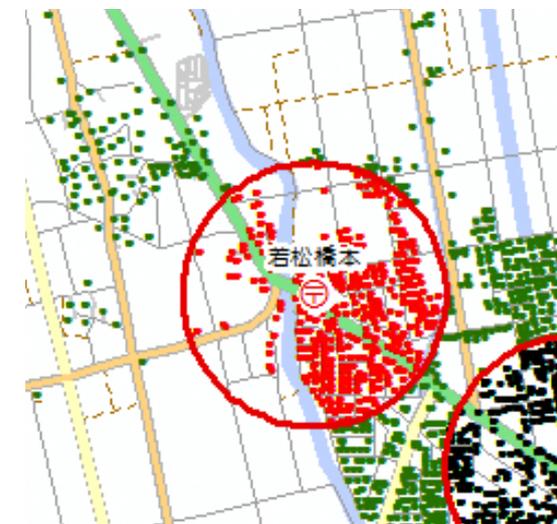
会津若松市内郵便局の300m徒歩圏内年齢3区分人口データ (コンビニ&市役所出先機関を除く)

局所名	0-14歳		15-64歳		65歳以上		合計	
若松旭町	179人	1位	795人	1位	364人	2位	1,338人	1位
若松橋本	97人	3位	601人	2位	373人	1位	1,071人	2位
若松駅前	104人	2位	569人	3位	299人	5位	972人	3位
若松居合	84人	5位	442人	5位	333人	3位	859人	4位
若松小田垣	95人	4位	437人	6位	316人	4位	848人	5位
若松栄町	77人	6位	446人	4位	209人	7位	732人	6位
若松上町	72人	7位	411人	7位	228人	6位	711人	7位
若松本町	72人	7位	346人	9位	183人	8位	601人	8位
広田	61人	10位	347人	8位	160人	9位	568人	9位
若松千石町	63人	9位	211人	12位	113人	12位	387人	10位
若松材木町	39人	13位	228人	10位	109人	13位	376人	11位
東山	41人	12位	200人	13位	102人	14位	343人	12位
若松一箕町	47人	11位	223人	11位	64人	20位	334人	13位
若松山鹿町	25人	18位	166人	14位	122人	10位	313人	14位
若松七日町	32人	14位	132人	18位	85人	16位	249人	15位
原	32人	14位	116人	19位	98人	15位	246人	16位
若松南町	32人	14位	162人	15位	44人	23位	238人	17位
会津若松	18人	21位	140人	16位	77人	17位	235人	18位
若松黒岩	20人	20位	137人	17位	64人	20位	221人	19位
芦ノ牧	21人	19位	60人	23位	120人	11位	201人	20位
若松赤井	18人	21位	103人	20位	65人	19位	186人	21位
北会津	27人	17位	75人	21位	74人	18位	176人	22位
上三寄	9人	23位	64人	22位	59人	22位	132人	23位
東長原	9人	23位	58人	24位	33人	24位	100人	24位
堂島	7人	25位	27人	25位	18人	25位	52人	25位
門田	0人	26位	2人	26位	4人	26位	6人	26位

若松旭町局



若松橋本局



H29.5.29現在データ



WONDA 20th Anniversary

抽選で毎日5名様に10万円!

さらにWチャンス! ワンダ 極 2本セット 総計700名様に!!

応募期間 10月17日(火)10:00

ホーム

県内ニュース

スポーツ

社説

連載

観光

グルメ

健康

▼ 福島民友ニュース

公的証明書の交付開始 若松旭町郵便局でサービス、利便性向上へ

2017年10月03日 09時14分

いいね! 0 シェア

ツイート

B! 0

G+



担当者から説明を受けて公的証明書を発行する住民(左)

会津若松市の若松旭町郵便局は2日、局内のマルチコピー機で自治体発行の公的証明書を受け取れるサービスを開始した。平日午前9時～午後5時の営業時間内にマイナンバーカードや住民基本台帳カードを持参して機械を操作すれば、住民票の写しや印鑑登録証明書などを取得できる。

利便性の向上やマイナンバーの普及に向けた日本郵便のサービスで、全国14局で始まった。東北では若松旭町郵便局のみ。

日本郵便東北支社によると、個人情報などが記載された重要書類をインターネット上で受け取れる「マイポスト」の運用で、同社と会津若松市が連携していることからサービスの提供が決まった。また、同市にあるコンビニ57カ所のコピー機で公的証明書の交付を受けられるものの、**若松旭町郵便局周辺にコンビニがない**ことも理由の一つになったという。

同局でのセレモニーで東北支社の大住清則経営管理本部長と室井照平市長らがテープカットし、室井市長が証明書を発行した。

広告は Google により終了しました

問題がある広告として報告

市役所内部で活用している
パーソナルデータ

住民基本台帳のポイント（点）

をオープンデータに！？

本市GISの最大の特徴 住民異動の際に市民の方から、場所を聞き取りし、住民ポイントデータを毎日更新

ただし、このポイントデータをオープンデータとして公開してしまうと、個人の場所が特定されてしまうおそれがある。(個人情報ではないが、、、)

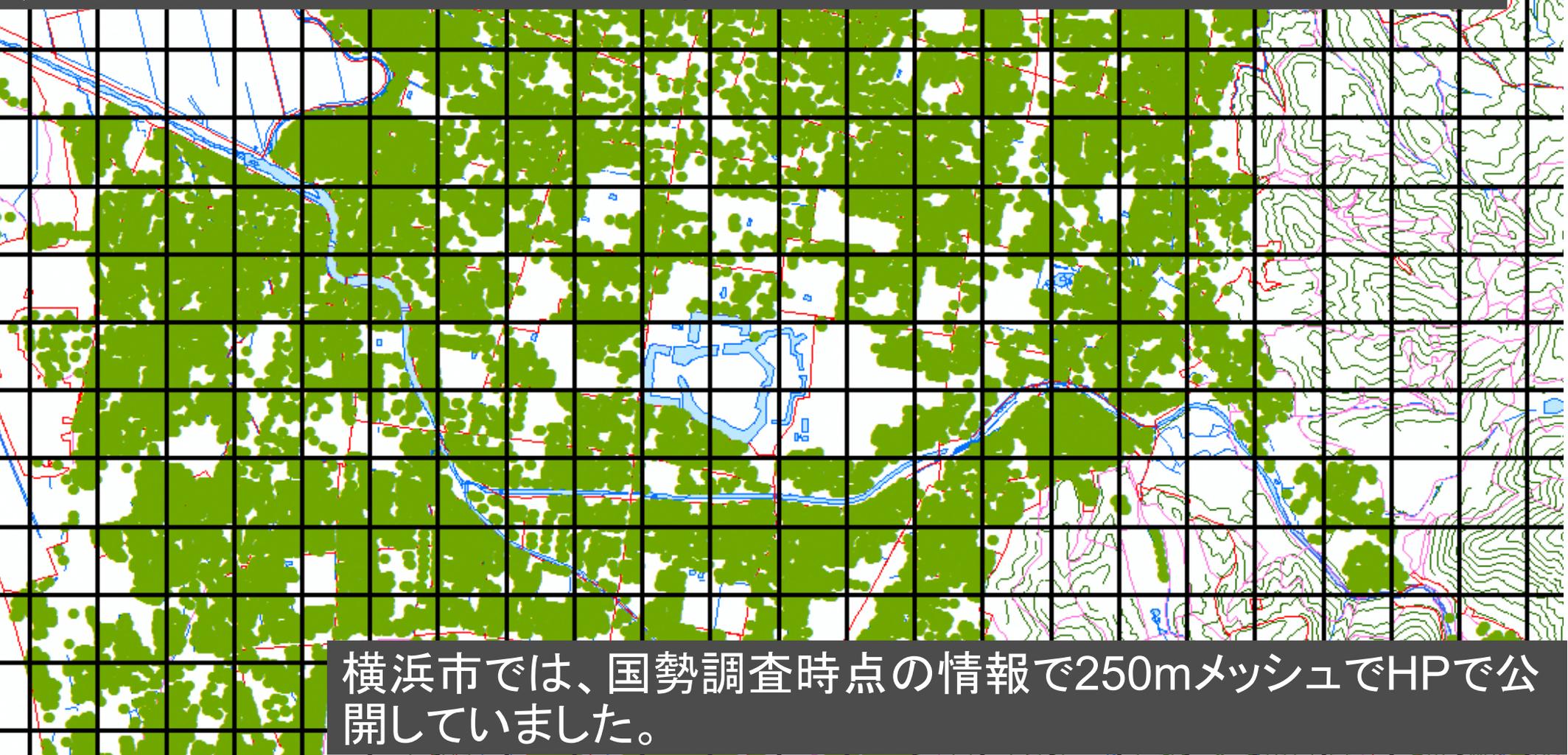


しかし、全国の自治体でも稀な、詳細な人口分布図などをオープンデータとして公開すれば・・・

例えば、出店計画などに活用できる多様なオープンデータが提供されている街としてモデルになるのでは??

でも個人が特定されるのは、絶対にダメです。

- ①公開する方法として、総務省統計局e-statより、一辺250mの正方形の網(全国共通メッシュ番号)をダウンロードする。
- ②この一辺250mの正方形の網(メッシュ)の中に、人口が何人いるという表現の手法でやってみたらどうか。



横浜市では、国勢調査時点の情報で250mメッシュでHPで公開していました。

メッシュを細かくしすぎると、ポイントと同様に個人の特定にながってしまう。

①公開する方法として、総務省統計局e-statより、一辺250mの正方形の網(全国共通メッシュ番号)をダウンロード。



※会津若松市のみ抽出加工済み 全国共通メッシュ↓
<https://drive.google.com/drive/folders/0B8jzGRTXuDp6aHZsQjM2T2YxMWs>

②この一辺250mの正方形の網(メッシュ)の中に、年齢3区分それぞれに人口集計を行い、匿名加工(統計処理)をしております。

year,month,mesh_code,youth,working_age,aged
年, 月, メッシュコード, 15歳未満, 15~64歳, 65歳以上

2016,8,5639070321,3,21,20

2016,8,5639070314,0,0,3

2016,8,5639070323,0,3,3

2016,8,5639071342,0,3,3

2016,8,5639071344,0,6,12

2016,8,5639073222,0,3,3

2016,9,5639070321,3,21,20

2016,9,5639070314,0,0,3

2016,9,5639070323,0,3,3

2016,9,5639071342,0,3,3

※また個人が特定されることを防ぐため、メッシュ中の人口が「1」または「2」の場合、強制的に数値を「3」に変更しております。

このデータを会津若松市の
オープンデータカタログサイト

「DATA for CITIZEN」の



「年齢3区分人口メッシュ」

という名称にて公開※しております。

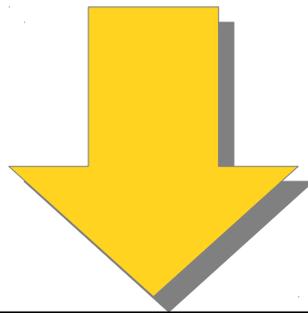
※2013年7月から直近のデータまであります。更新頻度、毎月。



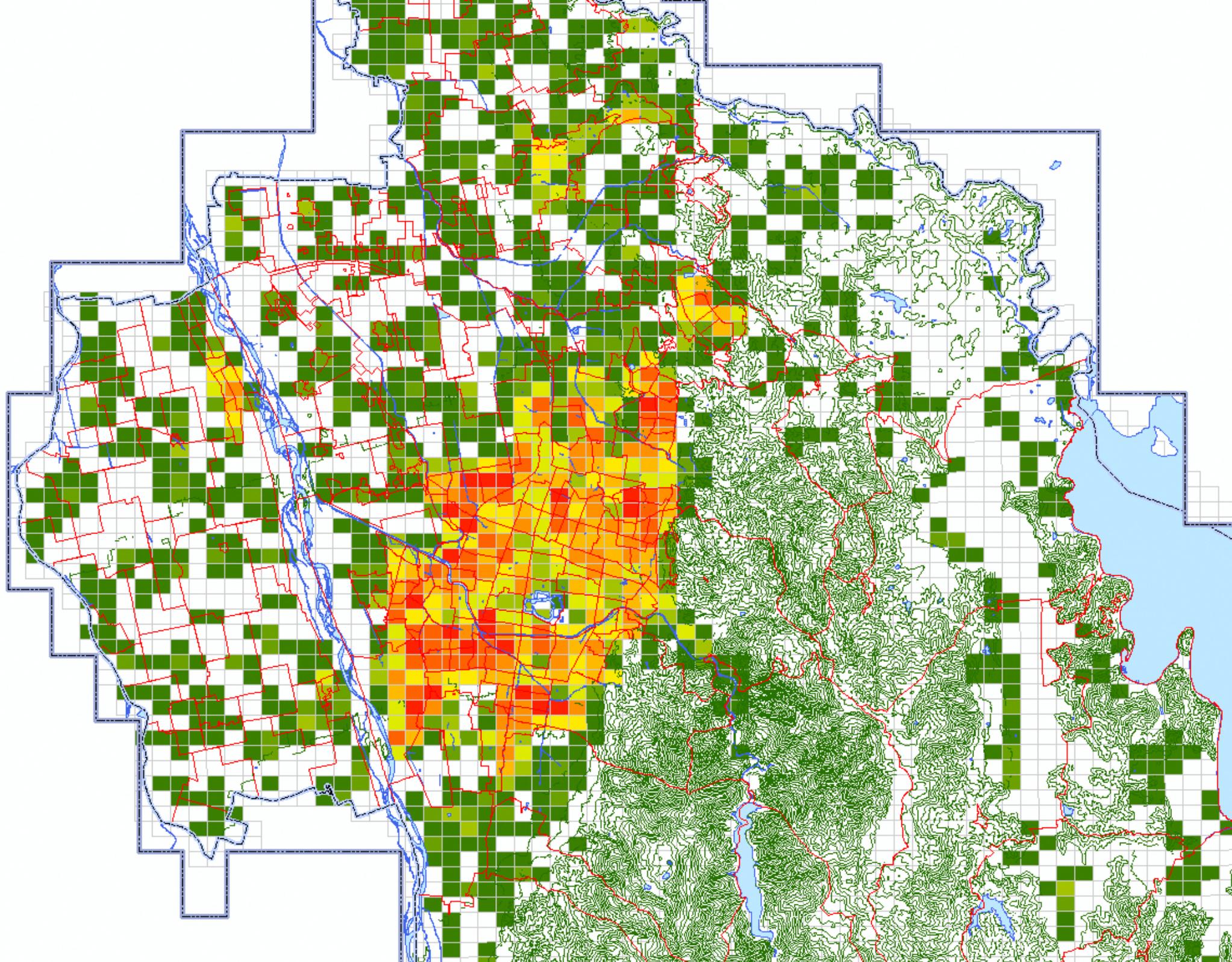
http://www.data4citizen.jp/app/users/openDataTop/show/O_MESH_POPULATION

地域の課題解決に、共通に必要なもの

- 年齢3区分人口データ
 - 地域における課題解決に必要
 - 人口データは他のデータとの相性良
 - 最新データ(前月)を参照することが可能
 - データを蓄積することで将来を予想



会津若松市の
人口データをご利用ください



ふくしまG空間タウンウォーク in 会津若松 開催

ふくしま G空間タウンウォーク in 会津若松



歴史とICT（情報通信技術）が融合する「古くて新しいまち」会津若松のまちあるきを通して、まちの未来を考えてみませんか？

概要

日時：7月14日（金） 13:00～18:00

場所：会津稽古堂 3階 研修室5、6（会津若松市栄町3番50号）

【入場無料】

定員60名

（定員になり次第締切）

当日の様子



KPTの結果

- ・ またこのようなイベントをやってほしい
- ・ **特に子どもに対して**このようなまちあるきができると良いと思う





2018.3.17(土)-27(火) 會津稽古堂 10:00-18:00

主催：デジタル未来アート事業実行委員会 共催：会津若松市、会津若松市教育委員会
 後援：公立大学法人会津大学、公益社団法人会津青年会連合、会津若松商工会連合青年部、会津地域スマートシティ推進協議会、会津若松市教育者連合会、
 福島民報社、福島民友新聞社、読売新聞東北本社福島支社、朝日新聞福島総局、毎日新聞福島支社、河北新報社、NHK福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島
 ※画像はイメージです
 ホームページ：http://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/201801290002/5/ 会津若松市 デジタル未来アート展 検索

デジタル未来アート展

Playful Learning -楽しみながら学ぼう-

2018.3.17(土)-27(火) 10:00-18:00

入場無料

contents

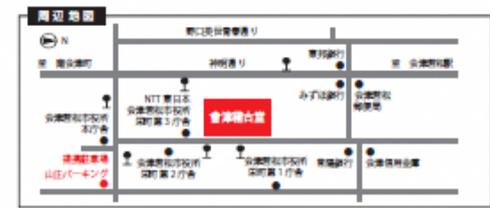
■遊び場<Playground> 最新のテクノロジーやアートを使った楽しいコンテンツで遊ぼう!

<p>つくもがみ ©Teruaki IYUUBO KURA</p>	<p>新アプリ「ダイナソール」 △株式会社株式会社 / ©株式会社リコー</p>	<p>遊んで学んで -デジタルコンテンツの裏側を見てみよう 株式会社デザインコム</p>
<p>VRでまちづくり 株式会社デザインコム</p>	<p>-KAZAHANA- 株式会社U.</p>	<p>歩くとは何が起る不思議な床 -SURPRISE FLOOR- 株式会社ゴニョキニョ ©株式会社ワールドリアネットワークス</p>

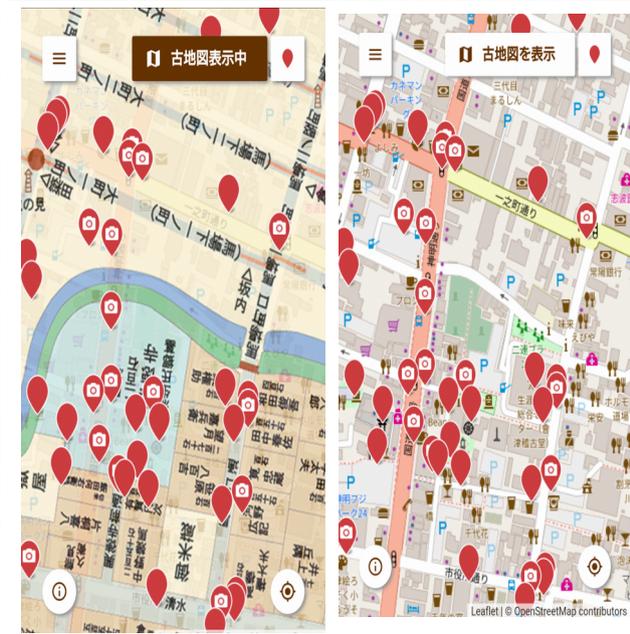
■学び場<Workshops> ワークショップや体験を通してテクノロジーの仕組みを理解しよう!

<p>3/17(土) まちあるきタイムスリップ 【会津若松市役所 総合G1S活用検討チーム】 古地図アプリを使った歴史スポット巡り、歴史的建造物の撮影や質問の比較を行う。随時受付。どなたでも参加いただけます。</p>		<p>3/21(水) ①10:30~②13:00~③14:00~ はじめての「スクラッチ」プログラミング体験! 〜スクラッチでプログラムを作って動かしてみよう〜 【株式会社プライズ】 プログラミング学習教材「スクラッチ」を使ったワークショップ、小学4年生以上対象。事前申込優先。各回6名まで。</p>	
<p>3/17(土)~27(火) イルミネーション演出体験 【株式会社プライズ】 音と光の演出プログラムの作成体験。小学生以上対象。随時受付。講師 時には 柳澤秀樹氏。小学生は保護者同伴。</p>		<p>3/21(水) ①10:30~②13:00~③14:30~④16:00~ はじめてのロボットづくり体験! 〜レゴでロボットを作って動かしてみよう〜 【株式会社プライズ】 教育用レゴマインドストームを使った、ロボットの組み立て、動作プログラミングを体験するワークショップ、小学4年生以上対象。事前申込優先。各回4名まで。</p>	
<p>3/17(土)~27(火) なつかしい会津の写真を集めよう 〜古写真を未来世代へ〜 【公立大学法人会津大学】 昔の写真を再評価してデジタル上で展示する企画。既に載っている古写真をお持ちください。随時受付。</p>		<p>3/21(水) ①10:00~②13:00~③15:00~ 遊んで学んで-デジタルコンテンツの裏側を見てみようワークショップ 【株式会社デザインコム】 マイクロビットでプログラミングの裏側を学ぶ。10~13歳対象。事前申込優先。各回6名まで。</p>	
<p>3/17(土)~27(火) VR公共施設体験 【会津若松市役所 総合G1S活用検討チーム】 市見景など普段見えない公共施設をVR体験。どなたでも参加いただけます。随時受付。</p>		<p>3/17(土)~27(火) ①Magic Arts / ②スタイリッシュ置合巻 【会津大V部 / 株式会社Amed VR】 ①遊びながらセンサーを魔法で駆使するVRゲーム。手の動きで魔法を放つ。②置合巻と置合巻するVRゲーム。置合巻の仕組みから、魔法で駆使しよう! 中学生以上対象。随時受付。</p>	
<p>3/21(水) 学校の地図を作ろう! 【会津若松市役所 総合G1S活用検討チーム】 オープンストリートマップによる地図づくり体験。随時受付。どなたでも参加いただけます。</p>		<p>※事前申込優先のワークショップに参加を希望される方は、開催期間中に会津市内の受付で事前申し込み。先着順で定員になり次第閉切ります。詳細はホームページ http://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/201801290002/5/でご確認ください。</p>	

Access ※会場駐車場には限りがありますので、公共交通機関の利用等のご協力をお願いいたします。



會津稽古堂 多目的ホール・市民ギャラリー(栄町3-50)
 ■お申し込み受付(土)は17時から、(水)は10時から 会場予約受付時間 後5分
 ■お申し込み受付(水)は10時から、(火)は10時から 会場予約受付時間 後5分
 ■その他 観覧/入場 無料(観覧/入場 後2分)
 ■お申し込み受付(水)は10時から、(火)は10時から 会場予約受付時間 後5分
 ■お申し込み受付(水)は10時から、(火)は10時から 会場予約受付時間 後5分
 デジタル未来アート事業実行委員会 (事務局：会津若松市企画調整課)
 電話 0242-39-1201



会津若松市統合GIS活用事例報告会の実施

会津若松市統合GIS活用事例報告会

1 開催日時

平成30年3月16日(金) 14:00~17:15

2 会場

會津稽古堂3階研修室2

3 次第

(1)開会

(2)基調講演 国土地理院の取組について(国土地理院 飯村 威 氏)

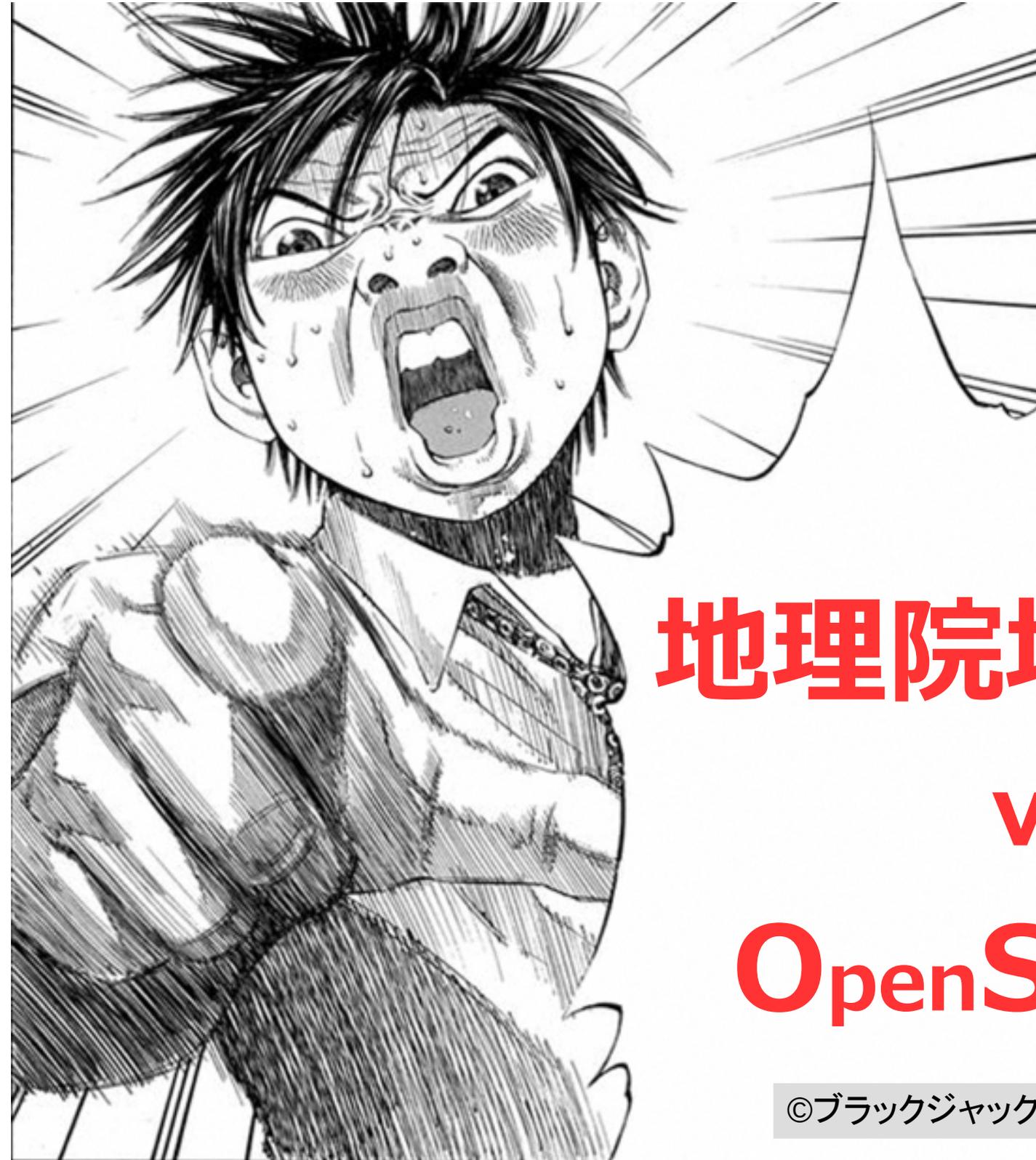
(3)統合GIS活用検討チームの活動状況について

(4)事例報告

- ①公図データ庁内活用業務改革(農政課)
- ②民生児童委員業務での住民ポイント活用(高齢福祉課)
- ③地図づくりワークショップの実施(統合GIS活用検討チーム)
- ④ふくしまG空間タウンウォークの開催(情報政策課)

(5)対談・ディスカッション企画

(6)閉会



地理院地図

VS

OpenStreetMap



地理院地図も
OSMも
仲間じゃないか

用途に応じて
使い分け
すれば良いんだ

地図って
面白い





会津若松市における 住基空間情報を活用した 行政課題解決への挑戦

1. 会津若松市統合GISの特徴
2. 導入背景
3. 統合GIS活用検討チーム発足
4. 活用事例

今後の展開について

国土地理院様と会津若松市 協力協定の締結

【協定の内容】

- ・地方公共団体と国土地理院がお互いに保有する地理空間情報の相互活用を行い、連携・協力を強化
- ・災害対応及び平時において相互に情報の共有を図り、迅速かつ効果的な防災・減災の推進に向けて協力
- ・地理空間情報の相互活用の推進に役立つ技術等の活用について、相互に支援



国土地理院

直近の空撮と空中写真の提供



会津若松市

都市計画図データの送付

まとめ

- 庁内

- パーソナルデータ

- GIS検討チーム全員でアイデアを出し

- その場で解決！！ → **楽しみながら**

- GISだと見た目でわかる！！

- 業務改革 → 職員の「意識改革」

- 庁外

- パーソナルデータ → オープンデータ

- 新しい付加価値が生まれ、経済活動も活発に？

- イベントの開催

- まちを知ってもらおう。新しい発見もある！！

- **仲間ができる！！**

ご清聴ありがとうございました！！



ふくしまから
はじめよう。



戊辰150周年
1868-2018
SAMURAI CITY AIZU

ご不明な点、ございましたら、連絡頂ければと思います。

企画政策部企画調整課庁舎整備室 伊藤文徳

TEL0242-23-4561

bun@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp

